

証券コード:9319

2018年3月期第2四半期 決算説明会

2017年11月28日



未来を預かる 未来を運ぶ
株式会社 中央倉庫

<http://www.chuosoko.co.jp/>

目次

1. 物流業界の経営環境
2. 当社取扱高推移
3. 当第2四半期の実績
4. 通期の見通し
5. トピックス
6. コーポレートガバナンスに関する取組み
7. 株式情報

1. 物流業界の経営環境

1. 物流業界の経営環境

- 輸出入貨物の増加
- 競争激化、人手不足

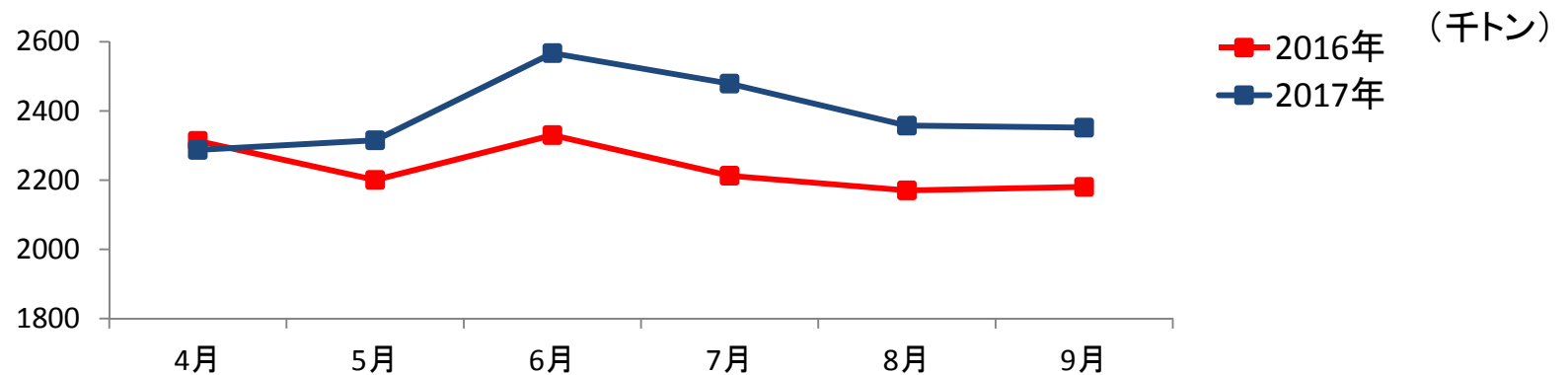
1. 物流業界の経営環境

国土交通省普通営業倉庫21社統計(入出庫高)

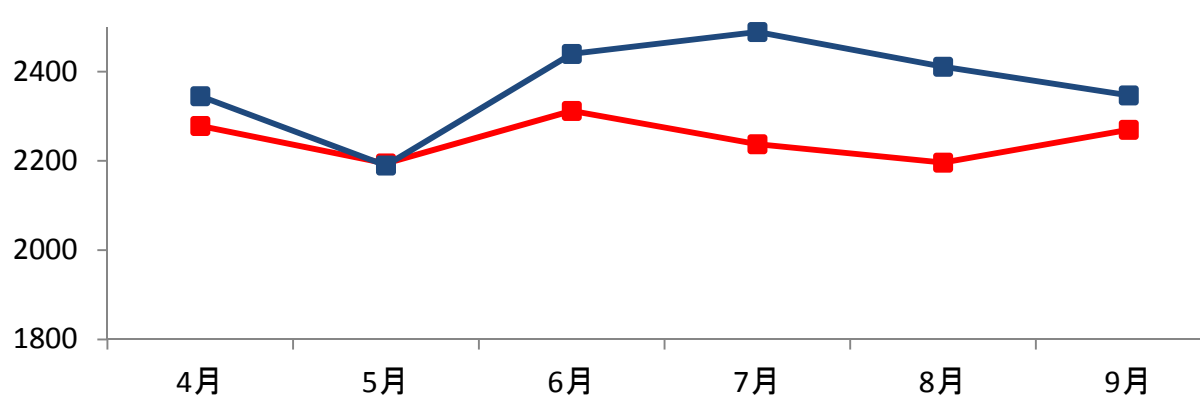
主要21社

日本通運、三菱倉庫、三井倉庫、住友倉庫、澁澤倉庫、安田倉庫、杉村倉庫、東陽倉庫、ヤマタネ、東洋埠頭、ケイヒン、蔦井倉庫、仙台運輸倉庫、諏訪倉庫、森本倉庫、日本トランスシティ、新生倉庫運輸、高松臨海倉庫、福岡倉庫、琉球物流、中央倉庫

入庫高



出庫高



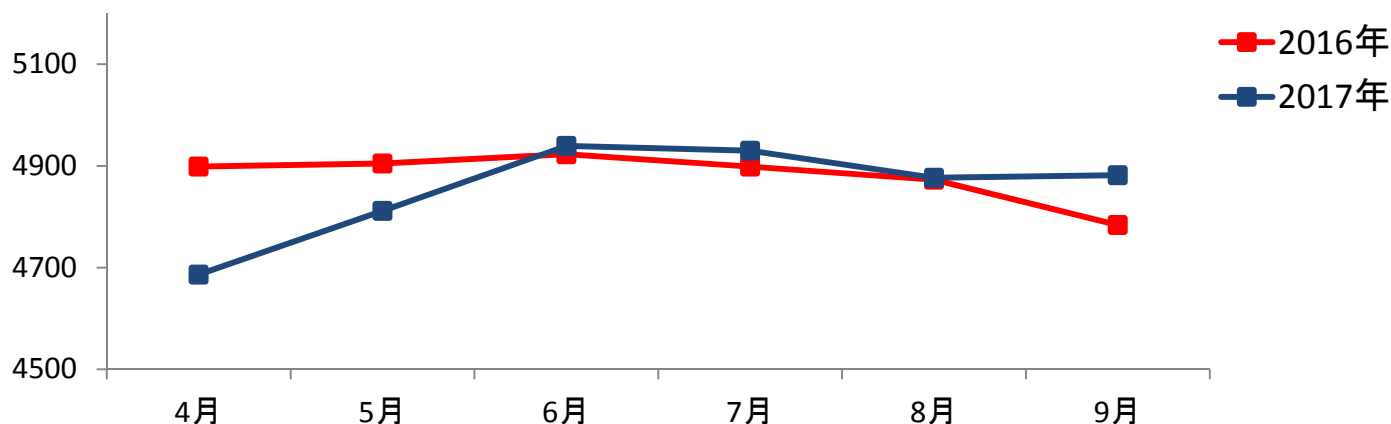
出典：国土交通省普通営業倉庫21社統計2017年9月より

1. 物流業界の経営環境

国土交通省普通営業倉庫21社統計(保管残高)

(千トン)

保管残高



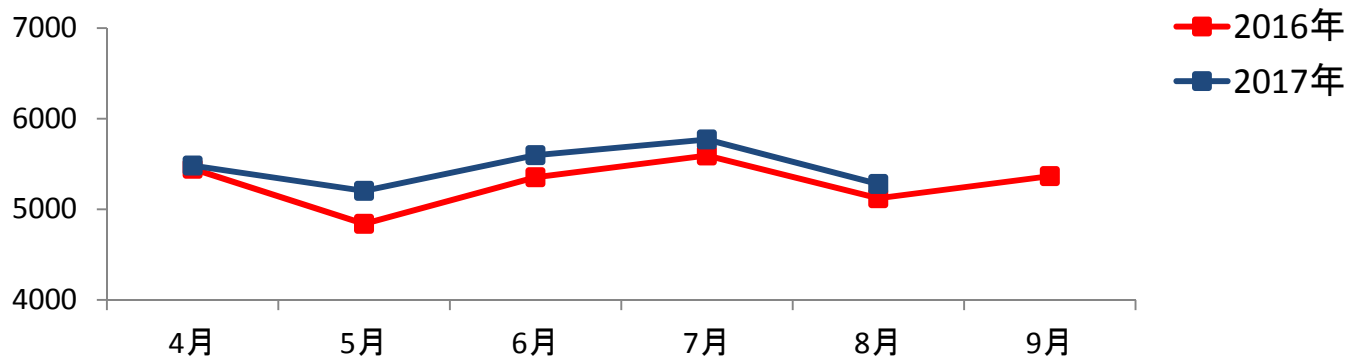
国土交通省特別積み合わせ貨物24社ベース輸送トン数

(千トン)

特積貨物
輸送トン数

調査対象24社

東京近郊に本社・主要支社があり、50台以上のトラックを所有している事業者
(社名は非公開)



出典：国土交通省普通営業倉庫21社統計2017年9月およびトラック輸送情報より

～未来を預かる、未来を運ぶ～

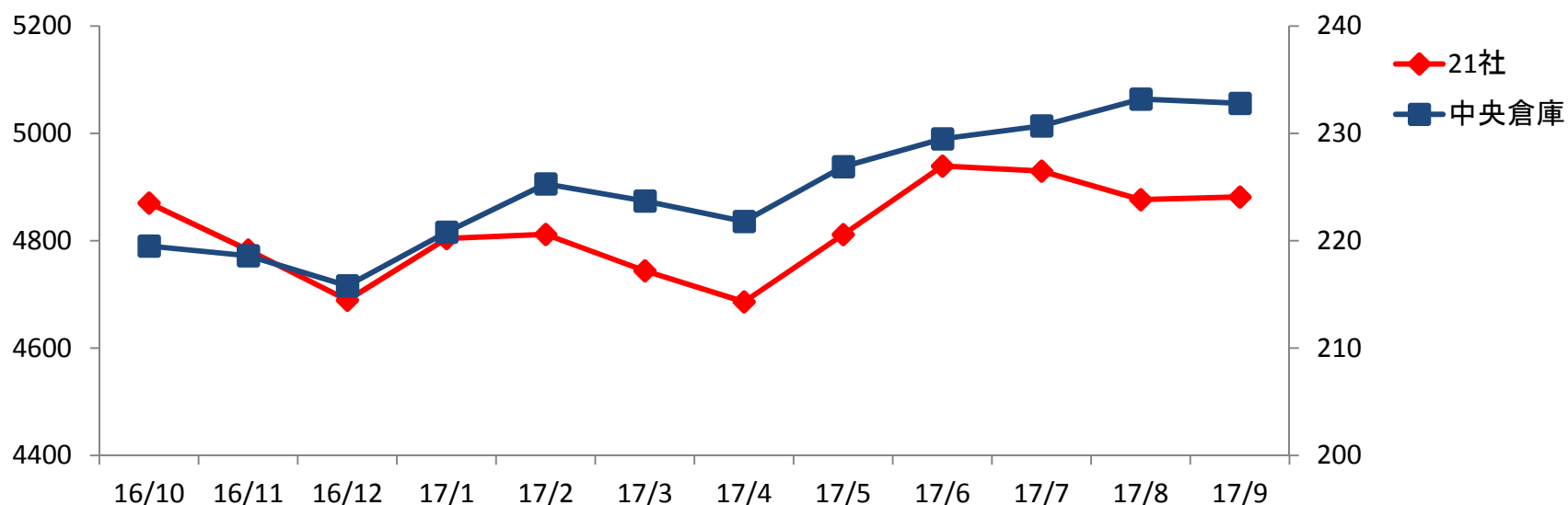
2. 当社取扱高推移

2. 当社取扱高推移

倉庫業

保管残高 (千トン)

国土交通省普通営業倉庫21社統計内の当社シェア



	16/10	16/11	16/12	17/1	17/2	17/3	17/4	17/5	17/6	17/7	17/8	17/9
21社	4,870.3	4,782.7	4,689.1	4,804.2	4,811.7	4,744.1	4,686.1	4,811.4	4,939.2	4,929.7	4,876.6	4,881.5
中央倉庫	219.5	218.6	215.8	220.8	225.3	223.7	221.8	226.9	229.5	230.7	233.2	232.8
シェア	4.51	4.57	4.60	4.60	4.68	4.72	4.73	4.72	4.65	4.68	4.78	4.77

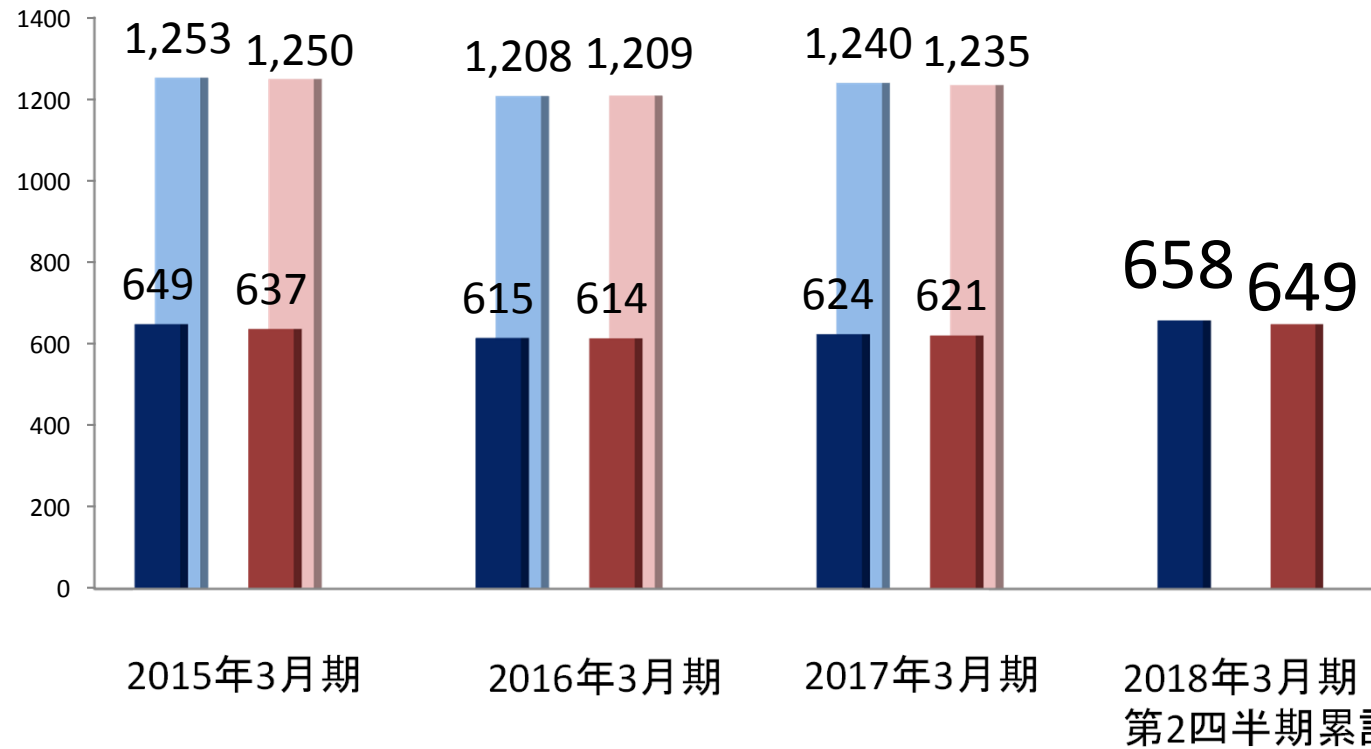
～未来を預かる、未来を運ぶ～

2. 当社取扱高推移

倉庫業

入出庫高 (千トン)

入庫 ■ 第2四半期累計 ■ 通期
 出庫 ■ 第2四半期累計 ■ 通期



2018年3月期
第2四半期累計

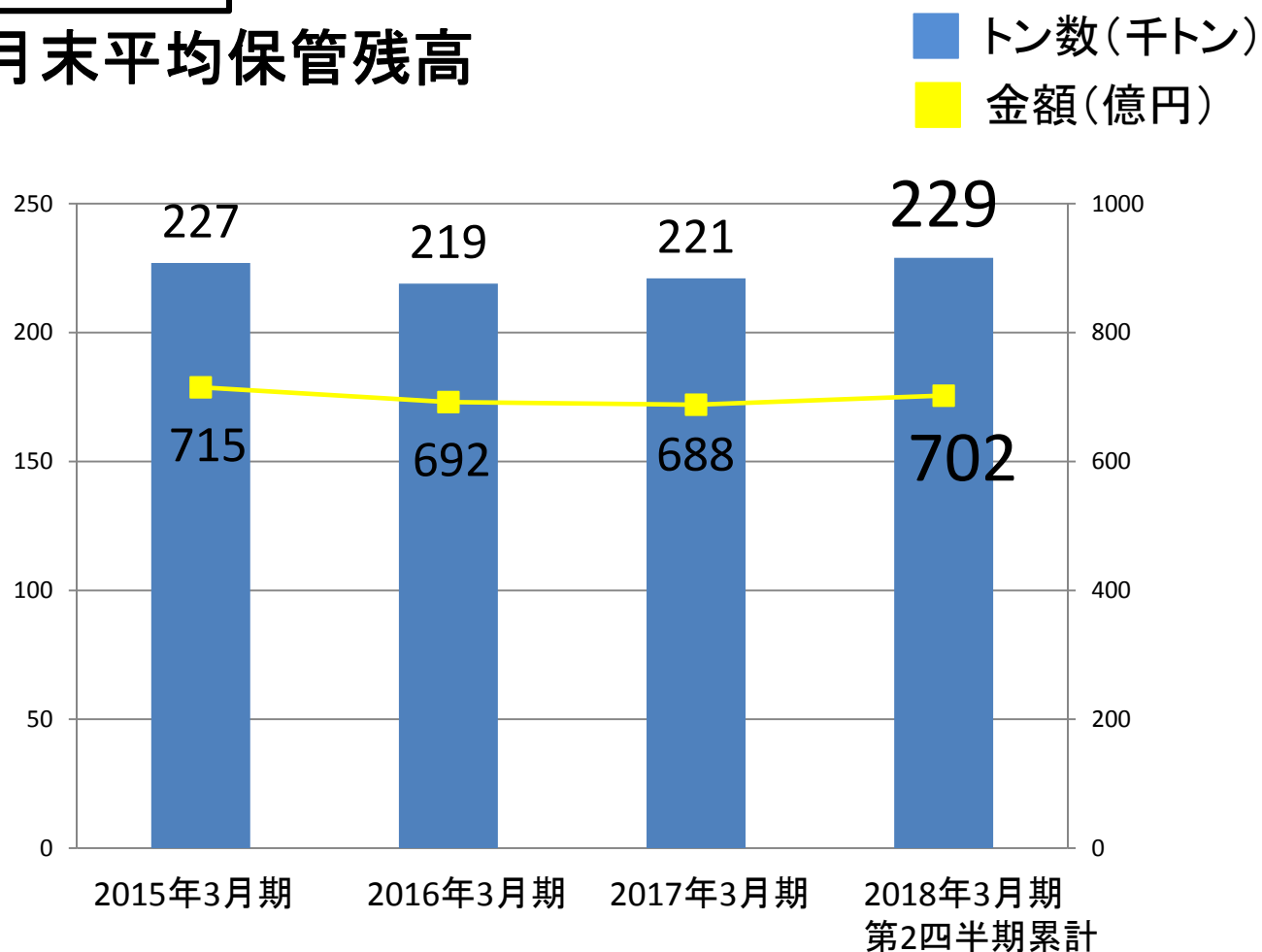
入庫高
 65万8千トン
 5.4%増

出庫高
 64万9千トン
 4.5%増

2. 当社取扱高推移

倉庫業

月末平均保管残高



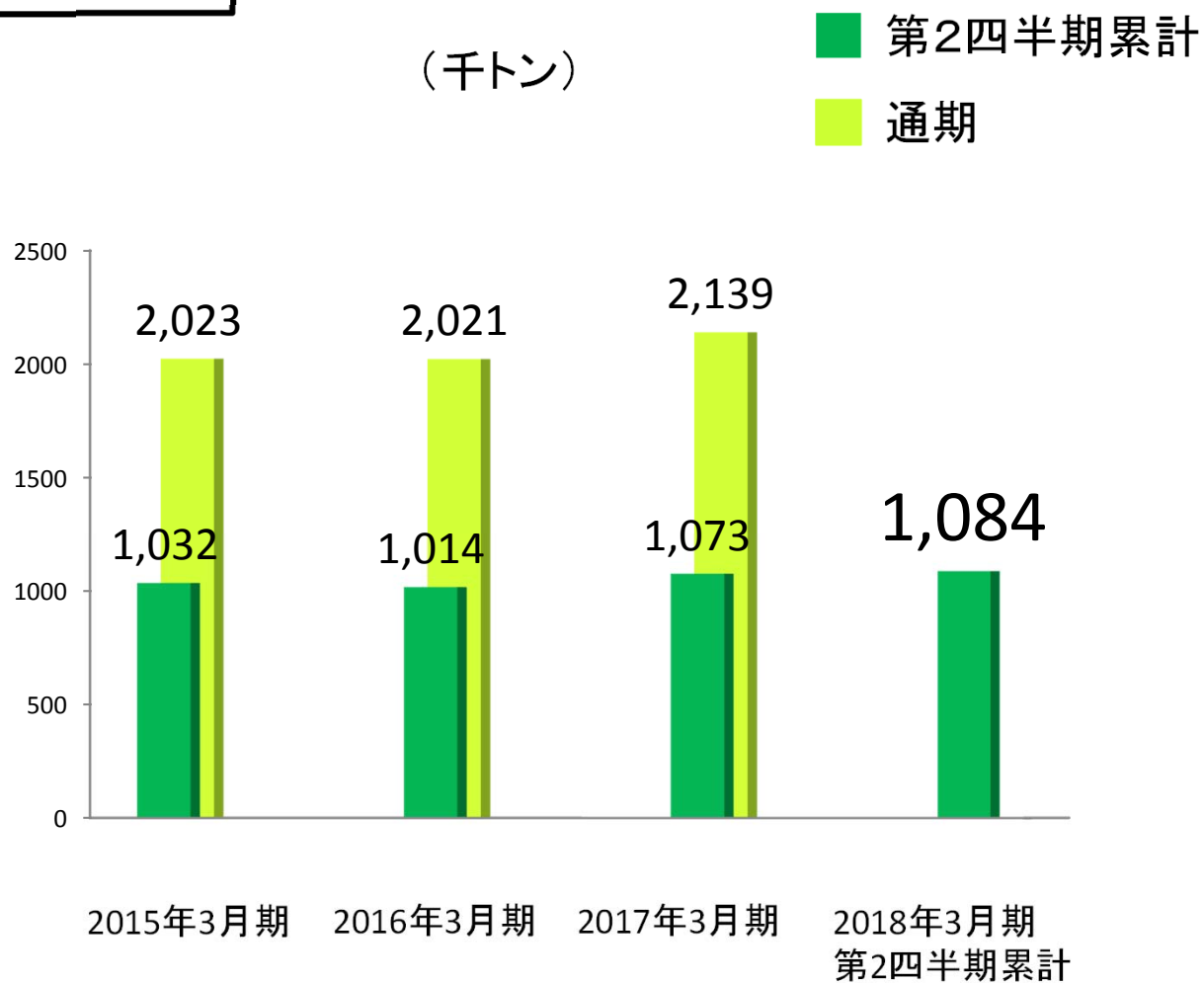
2018年3月期
第2四半期累計

トン数ベース
22万9千トン
3.6%増

金額ベース
702億円
2.0%増

2. 当社取扱高推移

運送業



2018年3月期
第2四半期累計

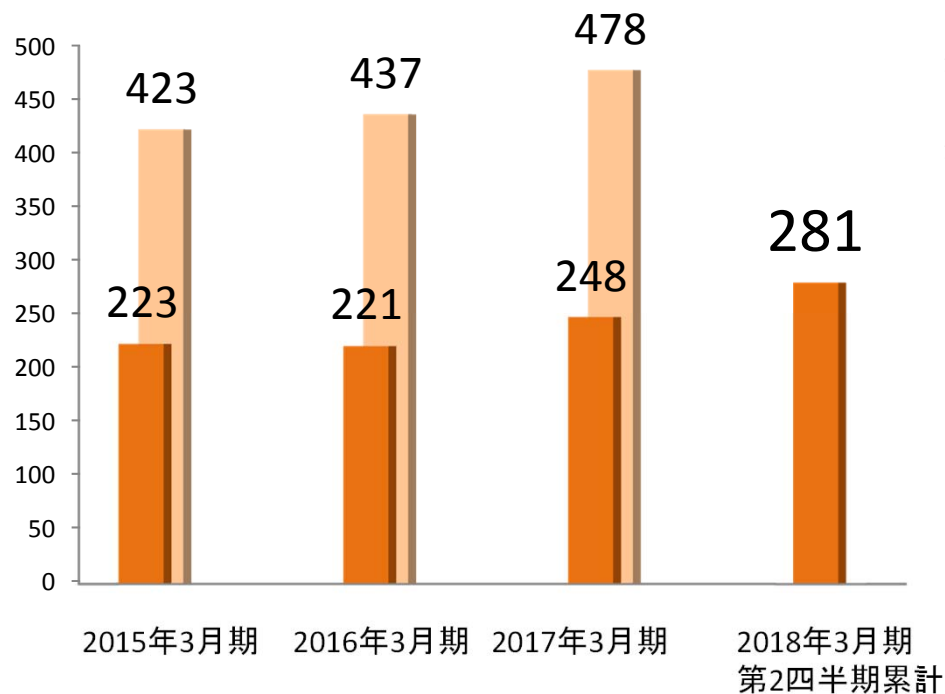
108万4千トン
1.0%増

2. 当社取扱高推移

国際貨物取扱業

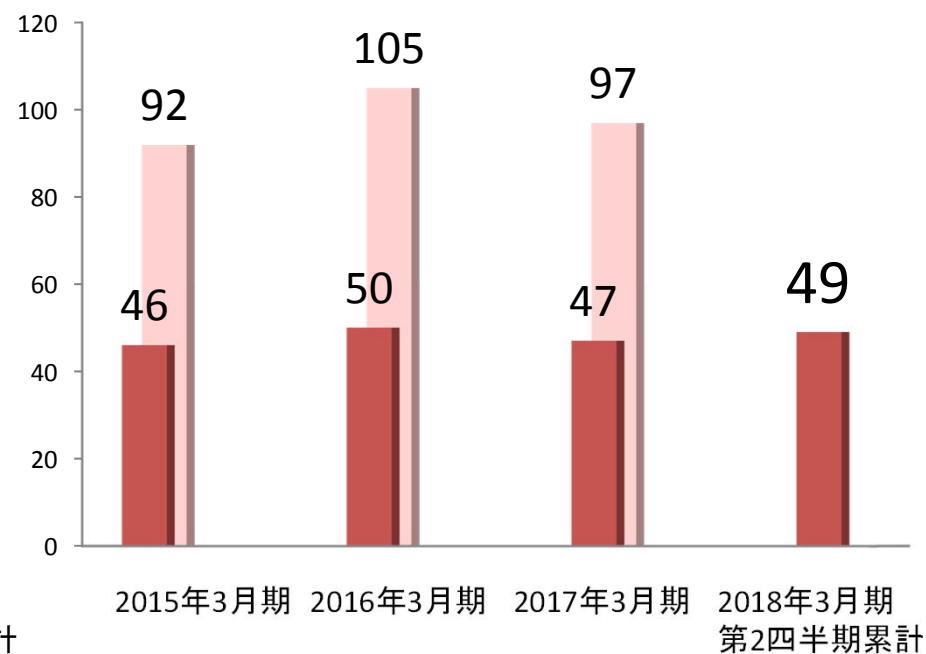
輸出入取扱数量 (千トン)

■ 第2四半期累計
■ 通期



梱包取扱数量 (千m³)









■ 第2四半期累計
■ 通期



3. 当第2四半期の実績

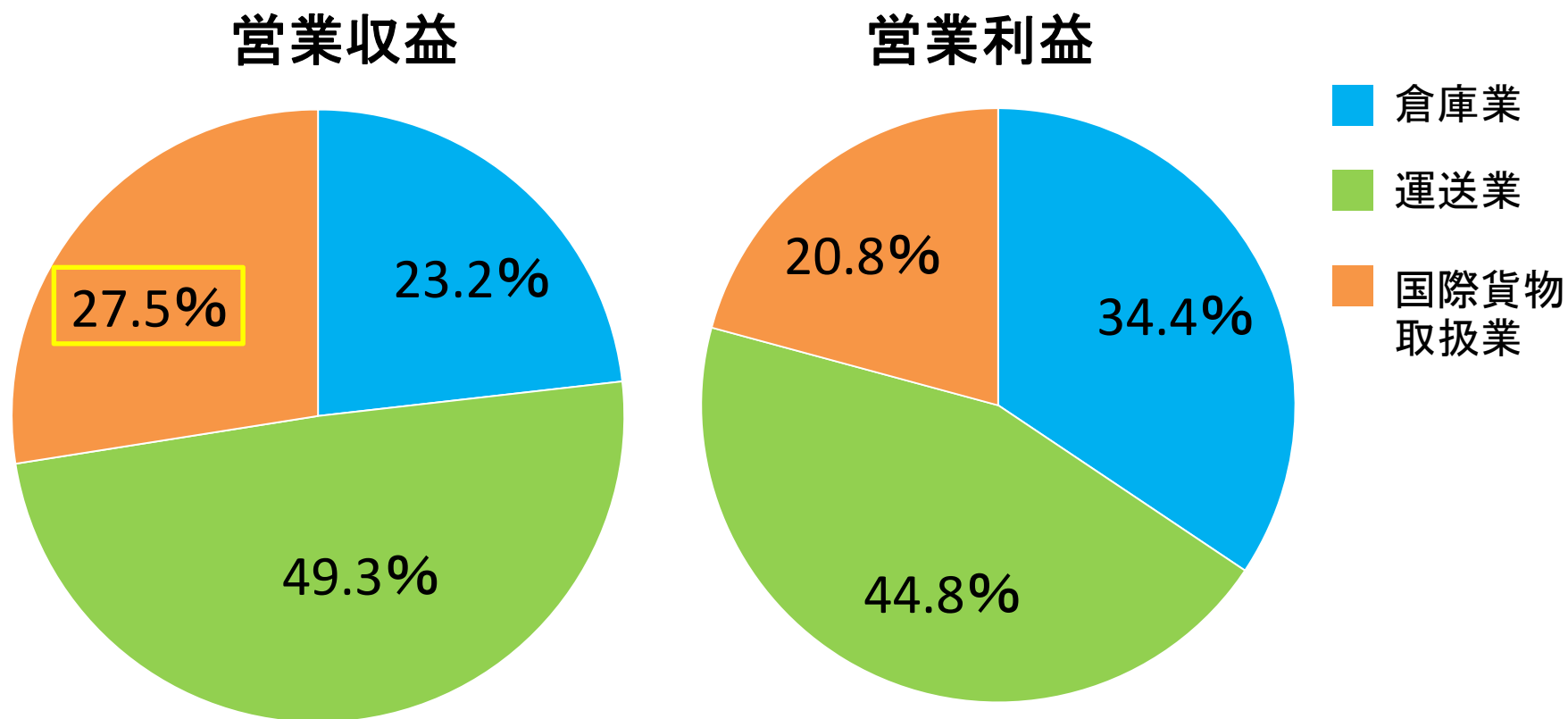
3. 当第2四半期の実績 《連結業績ハイライト》

単位:百万円

	2018年3月期 第2四半期	前年同期比(%)	第2四半期 予想比(%)
営業収益	13,059	5.9 	4.0 
営業利益	847	8.1 	5.2 
経常利益	945	7.9 	6.1 
四半期純利益	629	5.3 	4.8 

3. 当第2四半期の実績 《セグメント別概況》

セグメント別営業収益・営業利益内訳



※セグメント間振替調整前の数値にて算出しております。

3. 当第2四半期の実績 《セグメント別概況》

倉庫業

単位:百万円

		2017年3月期 第2四半期	2018年3月期 第2四半期	増減	
倉庫業	営業収益	2,980	3,044	64	2.1%
	営業利益	406	402	△4	△1.0%

減益要因

営業費用の増加

※営業収益および営業利益はセグメント間振替調整後の金額であります。

3. 当第2四半期の実績 《セグメント別概況》

運送業

単位:百万円

		2017年3月期 第2四半期	2018年3月期 第2四半期	増減	
運送業	営業収益	6,256	6,471	215	3.4%
	営業利益	478	524	46	9.6%

増益要因

運送料金の適正化交渉が結実

※営業収益および営業利益はセグメント間振替調整後の金額であります。

3. 当第2四半期の実績 《セグメント別概況》

国際貨物取扱業

単位:百万円

		2017年3月期 第2四半期	2018年3月期 第2四半期	増減	
国際貨物 取扱業	営業収益	3,164	3,607	443	14.0%
	営業利益	221	243	22	10.0%

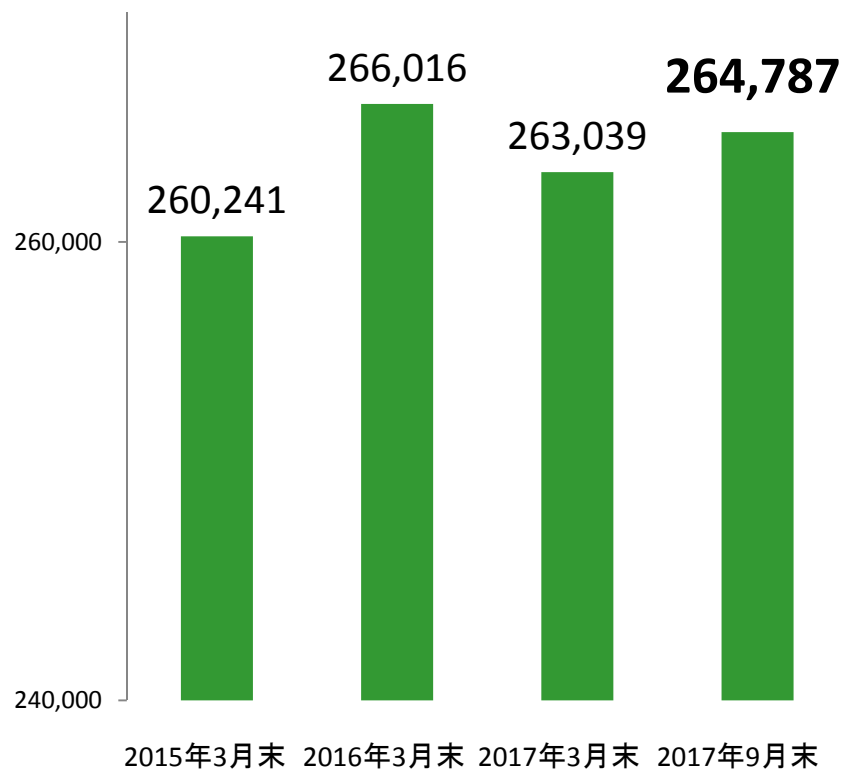
増益要因

梱包業・通関業の取扱数量が増加

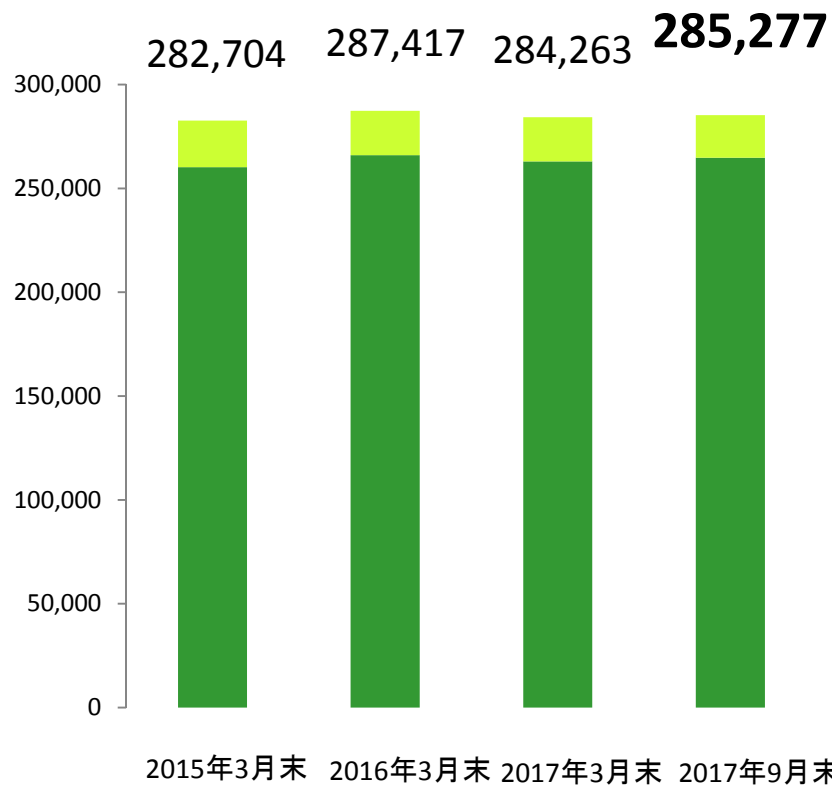
※営業収益および営業利益はセグメント間振替調整後の金額であります。

3. 当第2四半期の実績 《所管面積推移》

倉庫業所管面積 (㎡)



全所管面積 (㎡)



貸庫面積
登録面積

3. 当第2四半期の実績 《設備投資の状況》

設備投資の状況

単位:百万円

		2017年3月期	2018年3月期 第2四半期	2018年3月期 予想
設備投資額		995	959	1,870
内 訳	新設・増設	193	466	611
	改修等	170	257	905
	車両更新	283	117	190
	その他	349	119	164

3. 当第2四半期の実績 《連結財政状態》

単位:百万円	2017年3月期	2018年3月期 第2四半期	増減
現預金	8,751	8,353	△398
営業未収金等	4,070	4,319	248
その他流動資産	382	439	56
有形・無形固定資産	23,061	23,342	281
投資その他資産	8,965	10,097	1,132
総資産	45,231	46,552	1,320
営業未払金等	1,432	1,366	△65
借入金	4,118	3,965	△153
その他	2,974	3,311	337
負債合計	8,526	8,644	118
利益剰余金	28,768	29,159	391
その他	7,937	8,748	810
純資産	36,705	37,907	1,202

■ 増減内容・要因

・総資産

→現預金が減少

→固定資産の建物

及び構築物が増加

投資有価証券が

増加

・負債

→固定負債の長期借入金等が減少

→設備関係支払手形・固定負債の繰延税金負債等が増加

・純資産

→利益剰余金等の増加

3. 当第2四半期の実績 《キャッシュ・フローの状況》




キャッシュ・フローの状況

単位:百万円

	2017年3月期 第2四半期	2018年3月期 第2四半期	現金の増減
現金および現金同等物	8,247	8,353	106
営業キャッシュ・フロー	1,155	866	△288
投資キャッシュ・フロー	△576	△856	△280
財務キャッシュ・フロー	△499	△408	91

3. 当第2四半期の実績 《財務指標》

財務指標

	2017年3月期	2018年3月期 第2四半期	増減
自己資本比率 (%)	80.7	81.0	0.3 
1株当たり純資産(円)	1,919	1,982	63 
ROE (%)	3.2	1.7 ※1	—
ROA (%)	3.9	2.0 ※1	—
ROIC (%) ※2	4.3	2.3 ※1	—
営業利益率 (%)	6.4	6.5	0.1 

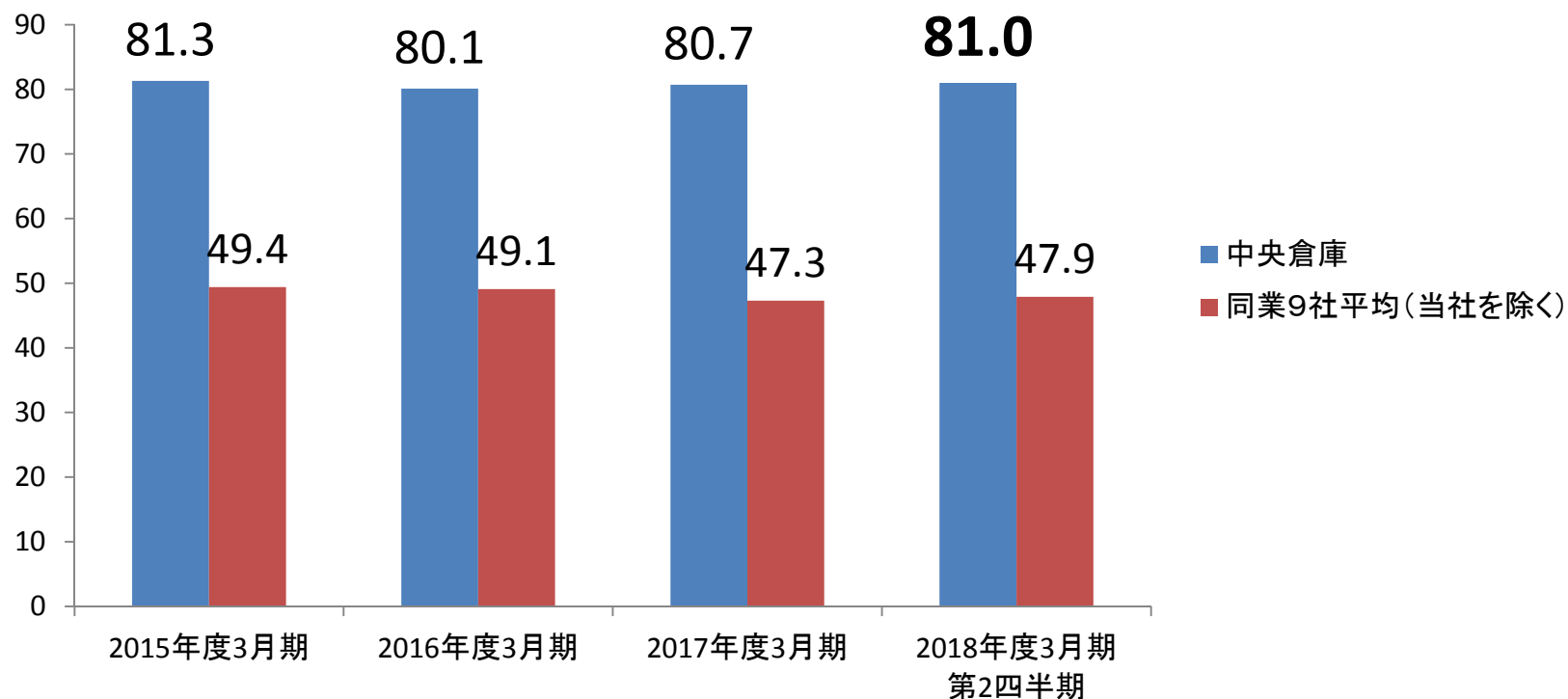
※1 半期の利益等に基づき算出しております

※2 ROIC=(営業利益+受取利息・配当)÷(純資産+有利子負債)

3. 当第2四半期の実績 《財務指標》

財務指標の同業上場主要9社との比較

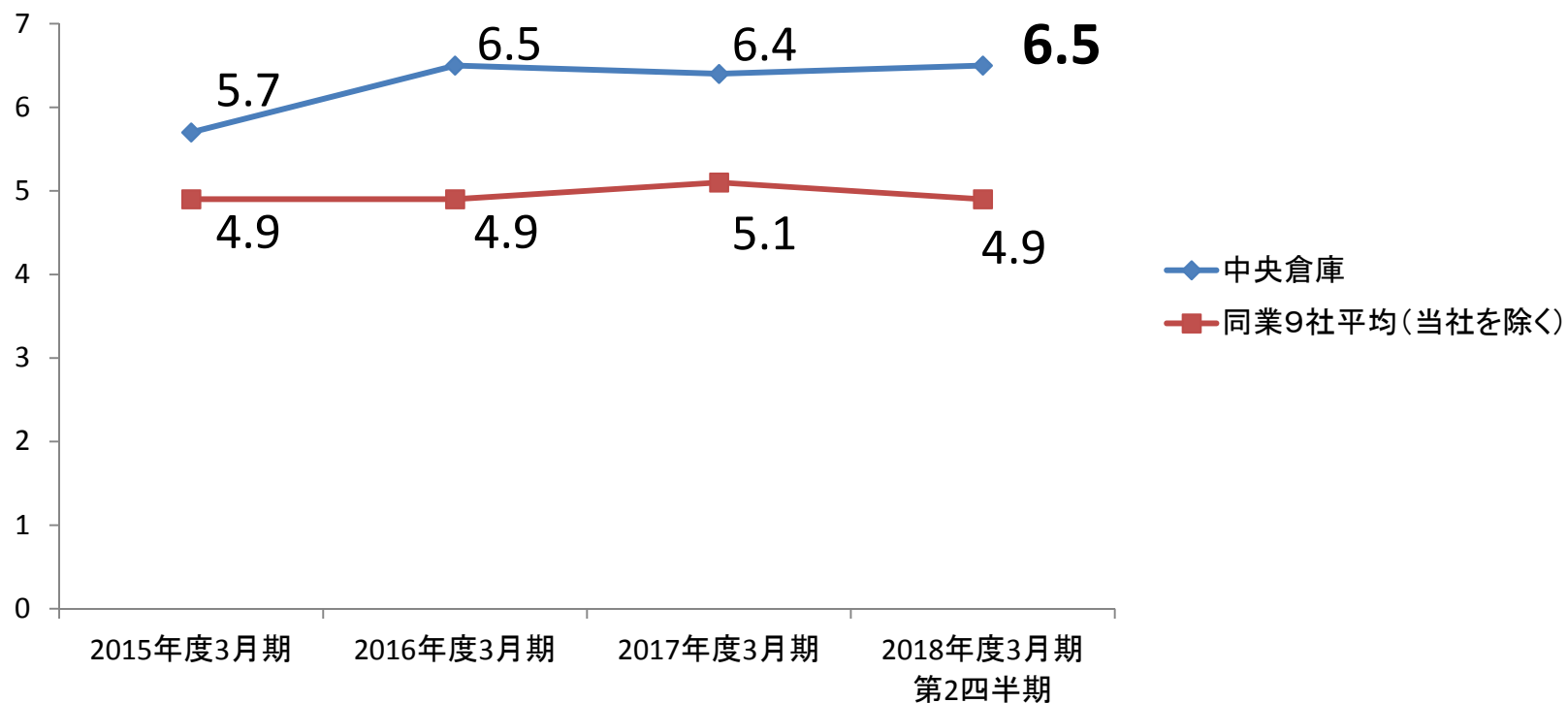
自己資本比率(%)



3. 当第2四半期の実績 《財務指標》

財務指標の同業上場主要9社との比較

営業利益率(%)



3. 当第2四半期の実績 《配当実績・予定》

決算年月	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期(予定)
中間(円)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
期末(円)	12.50	12.50	12.50	12.50	(12.50)
通期(円)	22.50	22.50	22.50	22.50	(22.50)
配当性向(連結) (%)	57.9	47.6	31.4	37.7	(36.9)※
DOE(単体) (%)	1.3	1.3	1.2	1.2	(1.1)

※通期の業績予想に基づき算出しております

4. 通期の見通し

4. 通期の見通し

単位：百万円

連結ベース	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期 業績予想	前期比	
						金額	比率 (%)
営業収益	23,125	23,554	23,875	24,707	25,200	493	2.0
営業利益	1,161	1,339	1,543	1,583	1,620	37	2.3
経常利益	1,280	1,479	1,700	1,743	1,780	37	2.1
当期純利益	738	899	1,363	1,134	1,160	26	2.3

4. 通期の見通し

目標達成に向けた取組み (通期目標達成への施策)

- ◆ 営業基盤の一層の強化
⇒ソリューション営業の強化とソリューション機能の充実
- ◆ 人手不足への対応と生産性向上への取組み
- ◆ 連結子会社を含めた業務品質の向上と専門性の発揮
- ◆ 顧客ニーズにマッチした設備投資と梅小路地区再開発の検討
- ◆ 正しい社内規範の浸透

5. トピックス

5. トピックス

滋賀PD梱包事業所の竣工・稼動



構造 : 鉄骨造・平屋建
建築面積 : 3,110m² (約940坪)
製函場 : 624m² (約190坪)
梱包場 : 764m² (約230坪)
保管スペース : 933m² (約280坪)



～未来を預かる、未来を運ぶ～

5. トピックス

京都支店京都PDセンター一部改築工事

京都PDセンター:京滋バイパス「久御山IC」
第2京阪道路「久御山南IC」} 5kmの区域内

構造 : RCS構法
地上3階建倉庫

建築面積 : 2,847㎡
(861坪)

倉庫面積 : 5,527㎡
(約1,670坪)

エレベーター 3基
(積載荷重3t)

ドックレベラー 2台

工期 : 平成30年5月
完成予定

完成予定図



6. コーポレートガバナンス に関する取組み

6. コーポレートガバナンスに関する取組み

- 取締役会評価の実施
- 取締役・監査役のトレーニング
外部研修等を活用した役員研修を実施
- 株主総会招集通知の早期発送と発送前開示
 - ① 株主総会開催日の3週間前発送
 - ② 招集通知の発送前開示を実施

7. 株式情報

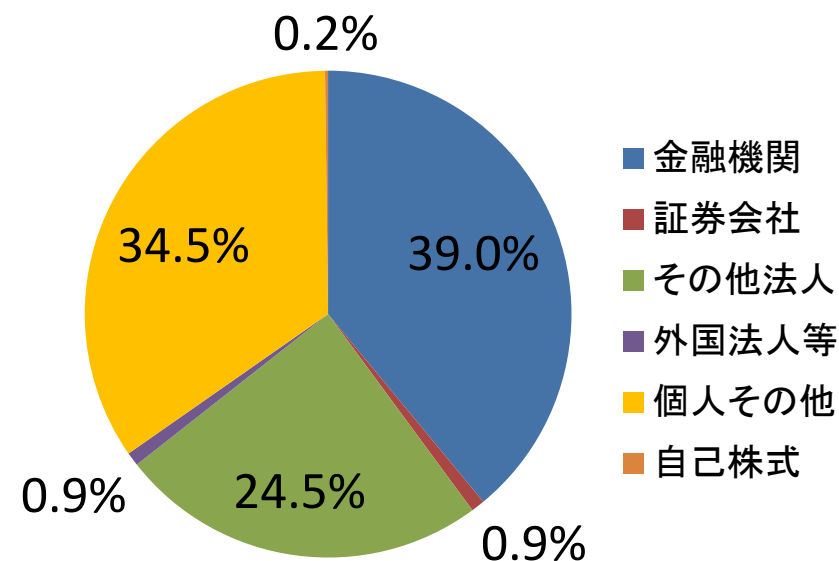
7. 株式情報

所有者別構成

(株式数比率)

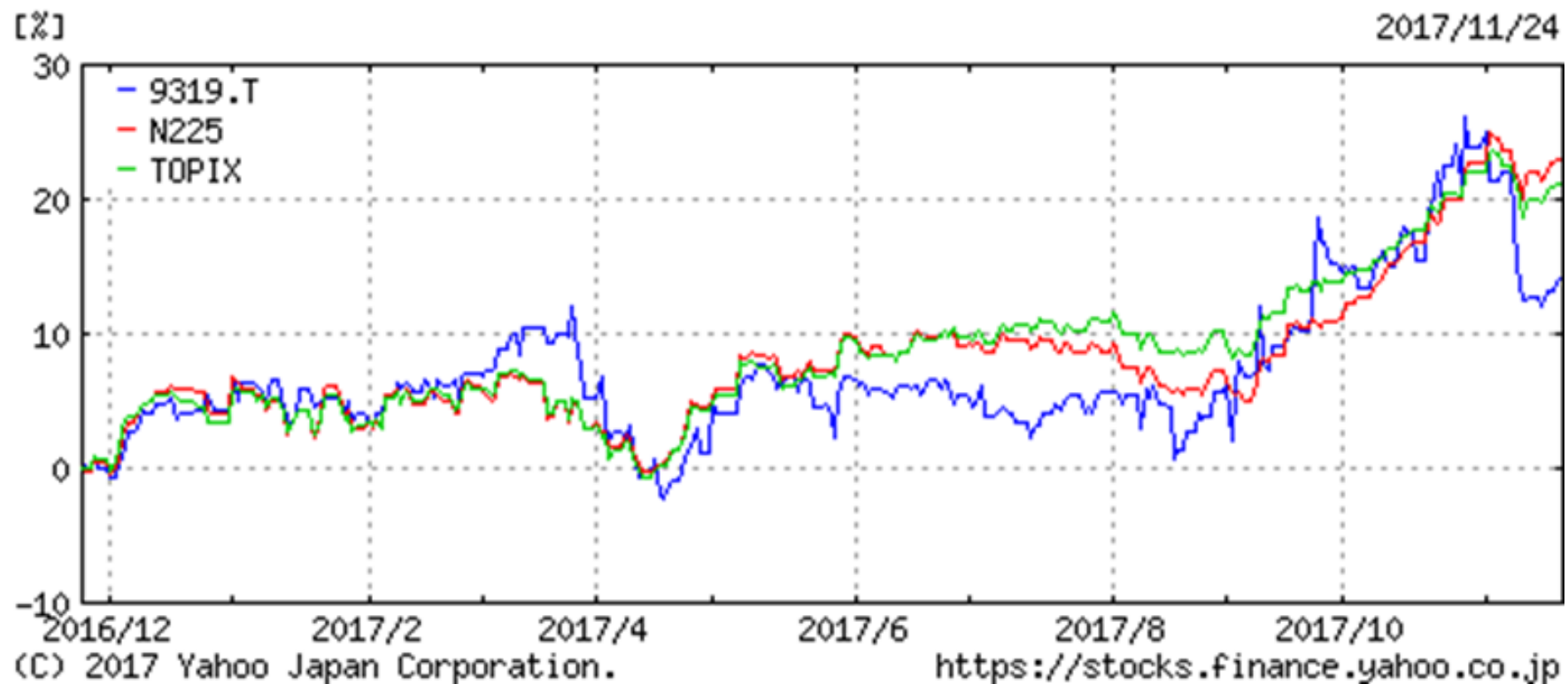
	2016年 3月末	2017年 3月末	2017年 9月末
金融機関	37.7%	38.3%	39.0%
証券会社	0.5%	0.8%	0.9%
その他法人	24.6%	24.6%	24.5%
外国法人等	1.0%	0.8%	0.9%
個人その他	36.0%	35.3%	34.5%
自己株式	0.2%	0.2%	0.2%
計	100%	100%	100%

2017年9月末 所有者別構成比



7. 株式情報

当社株価とTOPIXとの比較チャート



証券コード:9319

本日はご多忙のところご来臨賜り
ありがとうございました。

本資料に含まれる将来の予測に関する事項は、本資料作成時点において入手可能な情報による当社の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。従って、実際の業績等はさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。また、本資料は情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。



未来を預かる 未来を運ぶ
株式会社 中央倉庫

<http://www.chuosoko.co.jp/>